

やってみ

第5号

～あなたにもできるから、ぜひ、やってみて～

神奈川湘南卓球クラブ/藤沢市アーチェリー協会/藤沢市ローリングバレーボール協会/藤沢市山岳・スポーツクライミング協会/藤沢市肢体障害者協会
 神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会/社会福祉法人光友会/藤沢市スポーツ推進委員協議会/一般社団法人善行大越スポーツクラブ
 東京ガス株式会社神奈川西支店/認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川/藤沢市
 事務局(藤沢市みらい創造財団スポーツ事業課内) TEL.0466-22-5633 FAX.0466-28-5749
 発行日: 令和6年3月15日 編集・発行: 藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会



『パラスポーツフェスタ 2023』

会長あいさつ

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会
 会長 種田 多化子



私共、藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会は平成30年8月に設立され、藤沢市の障がい者スポーツの普及・啓発のため大きく3つの事業を行って活動しています。1つ目は加盟団体・関係団体の意見交換・情報共有です。そして、神奈川県障がい者スポーツ協会に加盟して連携しています。2つ目は情報発信です。藤沢市障がい者スポーツカレンダーと機関誌「やってみ」を発行しています。3つ目は障がい者スポーツのイベントや体験会を開催しています。

設立当初から計画して開催しているのが「ふじさわパラスポーツフェスタ」です。『2023』は5回目の開催となりました。今回はコロナ感染症の分類が5類に移行したことによりコロナ前の規模に戻って開催できたことを嬉しく思っています。今回は『ビームライフル射撃』の体験ブースを実施することができ、『アーチェリー』が復活しました。障がいのない人にとってもスポーツは大切なものですが、障がいのある者にとってスポーツは「かけがえのないもの」です。障がいがあっても楽しめるスポーツを体験できるイベントです。そして、第4回目から実施している『ブラインドクライミング』はクライミングの壁が秋葉台文化体育館にしかないため他の種目と違う場所や違う日程で開催していましたが、次年度の第6回は秋葉宮記念体育館から秋葉台文化体育館に場所を移して同時開催することになりました。皆さま、期待してください。

令和5年7月から事務局が藤沢市のスポーツ推進課から藤沢市みらい創造財団スポーツ事業課に変わりました。障がい者スポーツの推進についての要望書を藤沢市に提出し、新たにホームページを作成し、さらに賛助会員の募集を開始しました。引き続き、加盟団体・関係団体を募集していますので、一緒に活動していきましょう。障がい者スポーツを知ってほしい、もっと仲間を増やしたいという思いから活動しています。初めの一步を踏み出すことは勇気のいることですが、障がいを理由にあきらめないで障がいがあってもできることがあります。「ぜひ、やってみて」いただきたいと思います。障がい者スポーツの輪が広がることを願っています。よろしくお願ひします。

令和5年度藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会事業紹介

ふじさわパラスポーツフェスタ 2023 を開催しました!

- 【開催日】 令和5年11月23日(木・祝)、26日(日)
- 【場所】 秋葉台文化体育館(23日)、秩父宮記念体育館(26日)
- 【参加者】 432人(2,684人)
- 【実施種目】



〈秋葉台文化体育館〉
 ブラインドクライミング体験
 〈秩父宮記念体育館〉
 車いす卓球・卓球バレー、ソフトトランポリン®、義足体験、障がい者関係法人協議会ブース、
 ボッチャ、ローリングバレーボール、パラバドミントン、車いすバスケットボール、ビームライフル、
 フライングディスク、スペシャルオリンピックパネル等展示コーナー、まちかど健康チェック(血
 管年齢・握力測定)、障がい者スポーツVR体験、車いすスラローム、アーチェリー

※「トランポリン」はセノー株式会社の登録商標です。



4年ぶりに新型にコロナウイルスによる参加制限も無く開催された「ふじさわパラスポーツフェスタ2023」。

秩父宮記念体育館会場の開会式では、キッズダンスや、手話とダンスを融合させた「UDダンス」が披露され、久しぶりににぎやかな雰囲気の中でのオープニングとなりました。開会式を皮切りに様々な体験ブースがスタート!子どもからおとなまで、また、障がいのある方もない方も、たくさんの笑顔があふれ、とっても素敵な1日となりました。

令和6年は11月24日(日)秋葉台文化体育館での開催を予定しています。一段と楽しいイベントとなるよう企画しますので、みなさんご期待ください。

(事務局)



「ふじさわパラスポーツフェスタ」新たに協力いただいた団体のご紹介

日本ろう者ライフル射撃協会

～ビームライフル体験～

私たち「日本ろう者ライフル射撃協会」は、東京2025デフリンピック開催を機に、令和5年4月に設立しました。デフ選手の発掘・育成のために、少しでも認知度を高めようと射撃体験会を企画し活動しております。今回、ふじさわパラスポーツフェスタ2023に参加させていただきましたが、予想以上の来場者で順番を長くお待たせしてしまい、十分な満足した体験ができなかった方が多くいらっしゃったと思います。近く（京急久里浜駅から徒歩20分位）に「くりはま花の国・エアライフル射撃場」がありますので、ご興味がある方はどうぞいらしてください。また皆様のお知り合いの方や身近な方できこえない・きこえにくい方がおられましたら、ぜひ当協会にご一報いただけると大変ありがたいです。



<https://deafshooting.wixsite.com.main>

（日本ろう者ライフル射撃協会 桂 玲子）

株式会社リクルート

～障がい者スポーツVR体験～

株式会社リクルートでは、障がいの有無に関わらず、それぞれが個性を活かして活躍できる社会の実現を目指すプロジェクト『パラリング』を推進しています。18種類のパラスポーツ競技の疑似体験や、パラアスリートの想いに触れることができる360°VR動画をはじめ、障がい者理解を目的とした教育教材、リクルート所属パラアスリートによる出張授業やパラスポーツの体験といったコンテンツを、主に学校や自治体のみなさまへ無償で提供しています。

お申込みやお問合せは、下記よりお気軽にご連絡ください。

（株式会社リクルート）

<パラリング HP><https://www.recruit.co.jp/sustainability/pararing/>

<連絡先>recruit_pararing@waku-2.com



障がい者スポーツの推進について藤沢市へ要望書提出

令和5年8月24日（水）午前10時から鈴木恒夫市長および生涯学習部長、福祉部長にご面会の機会をいただきました。今後の藤沢市における障がい者スポーツの推進と障がい者が気軽にスポーツに触れられる機会を創出できるよう、以下の3点について要望書の趣旨を種田会長からご説明させていただき、鈴木市長に要望書を提出いたしました。その後も終始和やかな雰囲気でご話を聴いてくださり、スポーツ施策や環境整備の推進について障がい者がより利用しやすい体制づくりや施設運営を臨機応変に取り組んでいきたいとの発展的なお話もいただきました。多様性を認め合いながら、人々がつながりあえる共生社会の推進に本協議会も藤沢市と連携し、推進してまいります。



〈要望書の主な内容〉

1. スポーツ施設のバリアフリー化等を推進し、障がい者スポーツ利用者が利用しやすいスポーツ施設の環境整備を要望いたします。
2. スポーツ施設全体の再整備計画を策定する際には、障がい者スポーツ推進の視点を取り入れた計画を策定するよう要望いたします。
3. 誰もが気軽にスポーツに触れられる機会を創出するため、障がい者スポーツ団体登録の要件について柔軟な対応を要望いたします。

（事務局長：柳澤 洋介）

藤沢ゆかりのパラアスリート

今年度 市長表敬訪問をされた市民アスリートを紹介し

全国障がい者スポーツ大会で市内在住の選手が活躍

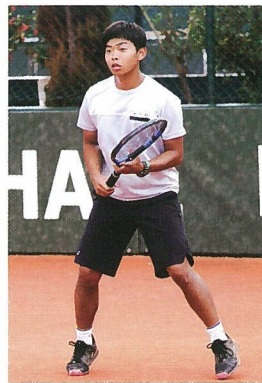


電動車椅子サッカー日本代表
中山 環 さん

電動車椅子の前にフットガードを取り付けて行うサッカー、電動車椅子サッカーのクラブである横浜クラッカーズ所属の中山選手は、令和5年10月15日から20日、オーストラリア・シドニーで開催された電動車椅子サッカーの世界カップ『FIPFA Powerchair Football World Cup2023』に出場され、2ゴール、1アシストと活躍。見事日本チームは世界7位となり、11月に表敬訪問されました。

デフテニス日本代表 金子 碧斗 さん

東海大学体育会硬式庭球部所属で、聴覚障がいのある方が行うテニス、デフテニスの日本代表である金子選手は、令和5年9月23日から10月7日にギリシャ・クレタ島で開催された『第3回世界デフテニス選手権大会』及び『世界デフテニスチーム選手権大会2023』に出場されました。男子ダブルス及びミックスダブルスで共にベスト16に入られたほか、日本男子チームは世界6位と見事な成績をおさめられ、1月に表敬訪問されました。(編集委員 三部 梨加子)



伊佐治 正幸さん



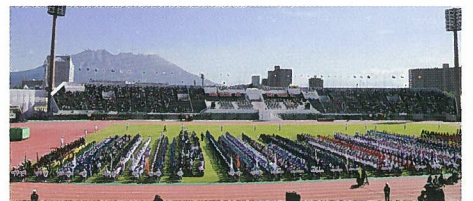
阿部 博敏さん

障がい者スポーツの国内最大の祭典である全国障がい者スポーツ大会が、今年度は10月28日～30日の3日間の日程で鹿児島県において開催されました。

市内からは、陸上、水泳、卓球、ボウリングの種目で男女5人が出場し、このうち阿部博敏さん(47)が陸上男子(2部 障がい区分：聴覚)1500m走と800m走で、伊佐治正幸さん(48)は水泳男子(2部 障がい区分：聴覚)25mバタフライで金メダルを獲得し、活躍しました。

阿部さんは、健康維持のために始めた週3回のランニングをきっかけに陸上競技に出場するようになり、記録更新に挑戦するうちに力を付け今回の結果に結びつきました。

伊佐治さんは昨年度の陸上競技での獲得に続く活躍となりました。水泳は社会人になってから本格的に始め、実業団やマスターズで活躍されていきました。全国障がい者スポーツ大会にはこれまでに水泳4回、陸上1回の5回出場しています。



開会式の様子(神奈川県身体障害者連合会提供)

(編集委員 増田 順也)

『令和6年はオリパラYEAR!!』～パリ2024パラリンピック競技大会見どころ～

今年は4年に1回のオリパライヤーということで8月28日(水)～9月8日(日)の12日間に渡って『花の都』でパリ2024パラリンピック競技大会が開催されます。東京大会と同じく22競技で熱戦が繰り広げられ、約4,400人のパラアスリートが参加します。

今大会は初めてオリンピックと同一デザインのエンブレムが採用され、よりインクルーシブな大会として注目を集めています。会場はコンコルド広場やエッフェル塔、ヴェルサイユ宮殿など歴史的建造物や名所に仮設スタジアムが設置され、パラアスリートのチャレンジとマッチした美しい風景や街並みが映像として世界配信されるのでは・・・と期待されています。日本代表選手の活躍はもちろんですが、全世界から集まる多様なパラアスリートの様々なプレイスタイルにぜひご注目下さい!



賛助会員募集

当協議会は、スポーツイベントや体験会の開催、情報発信など、障がい者スポーツを通じて明るく活気に満ちた共生社会の実現を目指しています。

ぜひ趣旨にご賛同いただき、「賛助会員」としてご協力をお願いいたします。ご支援いただいた賛助金は目的達成のため、市民のみなさまを対象とした事業等、様々な活動に活用させていただきます。

【会費(年会費)】

- ◎ 団体会員 1口以上(1口 5,000円)
- ◎ 個人会員 1口以上(1口 3,000円)
- ◆ 申込方法等、詳細は当協議会ホームページをご覧ください。

<https://f-mirai.jp/para-sports>

パラスポーツ指導者の派遣

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会では、パラスポーツの普及に向けて、各種パラスポーツの体験を希望する団体・地域・学校等の皆様へ指導者の派遣をしています。ご希望がございましたら、下記協議会事務局へお問い合わせください。

当協議会が指導者を派遣できない場合におきましても、各種競技団体と調整のうえ、指導者のご紹介もいたしますので、ぜひ気軽にご連絡ください。

【お問合せ先】

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会事務局
TEL: 0466-22-5633
(藤沢市みらい創造財団スポーツ事業課内)
Email: parasports@f-mirai.jp